



一般社団法人 日本アミューズメント産業協会 平成 30 年度定時総会、開催

一般社団法人日本アミューズメント産業協会(略称 JAIA)の「平成 30 年度定時総会」が6月6日(水)16 時～、ホテルオークラ(東京都港区)別館地下2F「アスコットホール」において開催された。

今年 4 月 1 日、旧・全日本アミューズメント施設営業者協会連合会(AOU)と旧・日本アミューズメントマシン協会(JAMMA)が統合、新生 JAIA として初となる総会。これにより JAIA がいよいよ本格始動となった。総会出席者145名(パーティ 200 名)。

JAIA

議事審議に先立ち、JAMMA 里見治会長が挨拶。10 年以上の準備期間を経て統合が実現したことに対し、喜びを表明するとともに、一体化し大きな組織になった中で会員が協力し合い、より良い業界に発展していけたらとの思いを語った。(内容は3P)

続いて、来賓としてご臨席いただいた警察庁生活安全局保安課の山田好孝課長、経済産業省製造産業局産業機械課の片岡隆一課長が紹介され、それぞれご祝辞(内容は2～3P)を賜った。なお、両氏はご公務の都合により、ここで退席。

JAIA

里見会長が議長に選任され、事務局からの出席者報告(正会員 218 社・議決権数 9882 のうち、委任状含めた出席会員数 198 社・出席者議決権数 9728)で定足数を満たし総会が有効に成立することを確認後、議長が議事録署名人として、内田慎一氏((株)友栄代表取締役社長)および中川実氏(三精テクノロジー(株)代表取締役会長)を指名。以下の審議に入った。

〈第1号議案〉

平成 29 年度事業報告、決算報告及び監査報告承認の件

事務局の菊池陽事務局長より、平成 29 年度事業報告及び決算報告(旧・日本アミューズメントマシン協会分)の説明がな

され、次に吉川昌之氏(旧 JAMMA 監事)が「平成 29 年度収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録および公益目的支出計画実施報告書を監査した結果、適正である」と報告。全会一致で承認となった。

なお、旧・全日本アミューズメント施設営業者協会連合会(AOU)に関しては 3 月 31 日をもって解散しており(3 月 5 日の臨時総会で決議)、同日付の事業報告及び決算報告、5 月 10 日実施の監査報告を記した平成 29 年度事業報告書・決算報告書の概略が事務局長より説明された。

〈報告事項〉

平成 30 年度事業計画及び収支予算の件

平成 30 年度事業計画書及び収支予算書に基づく説明が事務局長から行われ、その中で、新設された「法規部」に関し柴田健氏(旧 AOU 専務理事)が補足。「旧 AOU では営業及びゲーム機器の風適法上の諸問題に関し、法令上の疑問点などについて警察庁・都道府県警察等と協議・意見交換などをしてきたが、法規部はその業務を引き継ぐ部門。これまで同様、実務上、専務理事以下が窓口となり活動を推進していく。メーカーの方々におかれても疑義ある場合は窓口にご相談を」と述べた。

※AM マシン事業部・遊園施設事業部の事業計画は5P に、施設営業事業部の事業計画は3月号に掲載。

〈第2号議案〉

任期満了に伴う役員改選の件

事務局長より、資料の役員候補者名簿に記載の理事 28 名、監事 2 名が示され全会一致で候補者の役員就任を承認。

JAIA

その後、一時休憩し、17 時 10 分～再開。休憩の間に実施された第2回理事会(3P 参照)にて互選した正副会長、専務理事、常務理事、常任理事及び組織図(4P 参照)が報告された。

AOU、JAMMAが残した軌跡をこれからはJAIAが、新たな未来に向かい繋いでまいります。